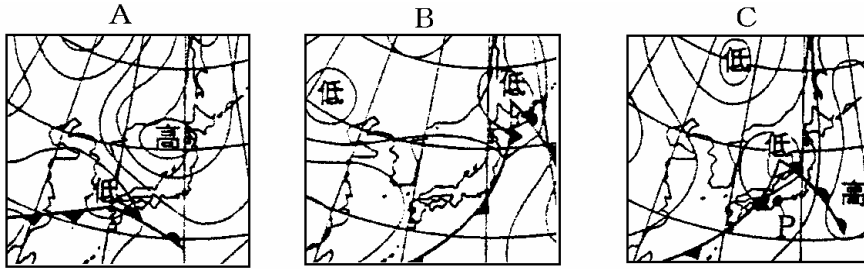
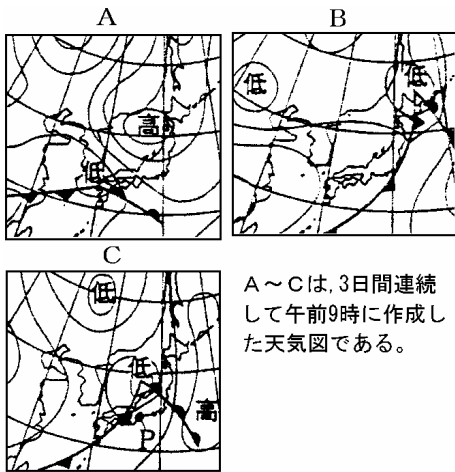


[要点]



[A 要点確認]



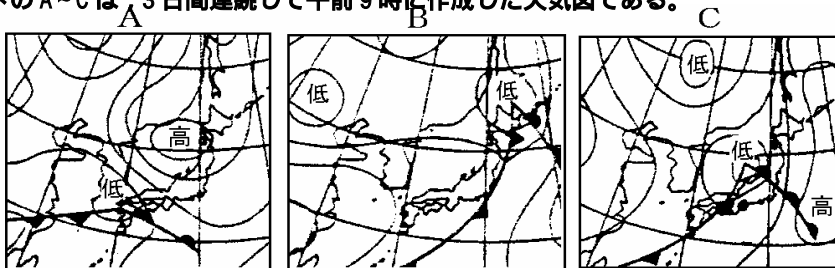
A～Cは、3日間連続して午前9時に作成した天気図である。

日本上空には西から東へ吹く()があり、その影響で気圧配置は()から()へ動いていく。したがって1日目が()で、2日目が()、3日目が()である。Aでは東北と北海道は高気圧におおわれているので天気が()、九州や中国四国は()と考えられる。

日本上空には西から東へ吹く(偏西風)があり、その影響で気圧配置は(西から東(または北東))へ動いていく。したがって1日目が(A)で、2日目が(C)、3日目が(B)である。Aでは東北と北海道は高気圧におおわれているので天気が(良),九州や中国四国は(雨)と考えられる。

[B 問題]

下のA～Cは、3日間連続して午前9時に作成した天気図である。



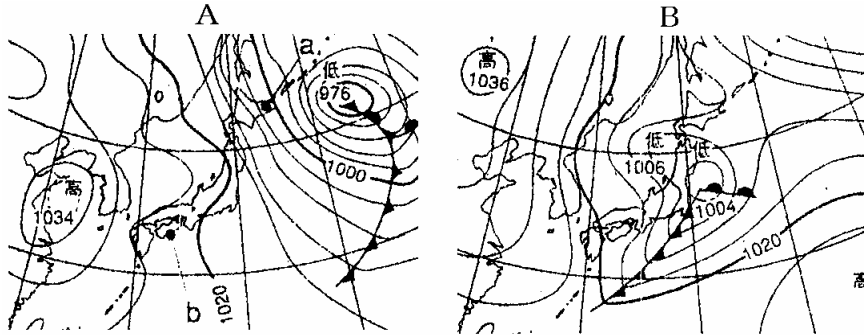
- (1) A～Cの天気図を、日付のはいちのものから順に並べよ。
- (2) (1)のように答えたのはなぜか。簡単に説明せよ。

[解答]

- (1) ACB (2) 日本付近では上空の偏西風のために、低気圧等は西から東へ移動するから

[C問題]

下の図は、連続した2日間の天気図である。次の問いに答えよ。



- (1) 1日目は、A、Bのどちらか。
- (2) 図Aのaとbでは、どちらのほうが強風がふいているか。
- (3) 全国的に雨が多かったのは、A、Bのどちらか。
- (4) 3日目は全国的にどんな天気と考えられるか。

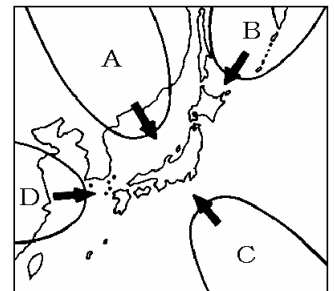
[解答]

- (1) B (2) a (3) B (4) 晴れ

[C問題]

次の各問いに答えよ。

- (1) 冬に発達する高気圧はどれか。記号と名称を答えよ。
- (2) 冬には、いわゆる()の気圧配置となり、北西の季節風が吹く。
- (3) 春や秋は、この高気圧が移動性高気圧となって通過するため気象が変わりやすい。この高気圧はどれか。記号と名称を答えよ。
- (4) 梅雨時には寒気団である(1)が発達し、暖気団である(2)と接して(3)前線ができるため長雨が続く。
- (5) 夏になると()が発達して、日本全体をおおい晴天の日が続く。

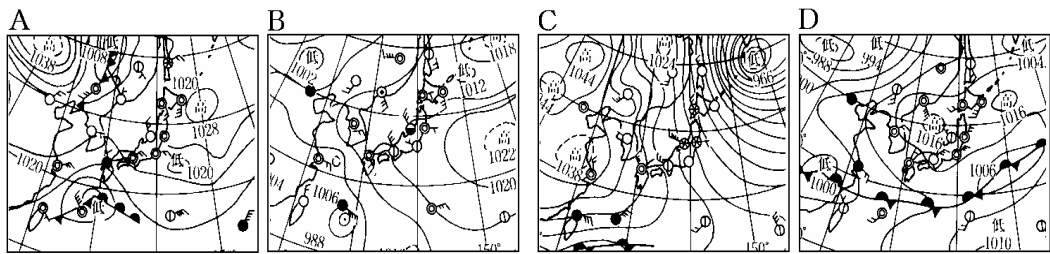


[解答]

- (1) A, シベリア気団 (2) 西高東低 (3) D, 揚子江気団 (4) 1. オホーツク海気団(B), 2. 小笠原気団(C), 3. 停滞 (5) 小笠原気団(C)

[C問題]

次の図は梅雨期，夏，秋，冬のいずれかの天気図である。それぞれいつの季節のものか。



[解答]

A 秋, B 夏, C 冬, D 梅雨期

[印刷 / 他の PDF ファイルについて]

このファイルは、FdText 理科(6,200 円)を PDF 形式に変換したサンプルで印刷はできないようになっています。製品版の FdText 理科は Word(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。さらに、製品版には、この問題解答一体形式のほかに、問題解答分離形式を収録していますので、購入後ただちに印刷して使うことができます。

FdText 理科の全 PDF ファイル、他の科目(数学・英語・社会・国語)の各 PDF ファイル、および製品版の購入方法は、<http://www.fdtype.com/txt/index.html> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、お使いになっている Windows にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイルを閲覧することができます。この PDF ファイルは、印刷・編集はできませんが、試験前に、画面を見ながら目で問題を解いていくだけでも一定の学習効果が期待できます。

[FdData 無料閲覧ソフト]ダウンロードのページ：<http://www.fdtype.com/lnk/dwn2.html>

